ムサビの教員が選ぶ

美大生におすすめの本

Recommended books for art students.

油絵学科 小尾修教授

『ヴァザーリの芸術論:「芸術家列伝」における技法論と美学』

林達夫, 摩寿意善郎 監修, 辻茂ほか翻訳・註解・研究, 平凡社, 1980

ジョルジョ・ヴァザーリといえば「美術科列伝」の著者として、ルネサンス期の多くの画家たちの伝記を記したことで知られているが、その序文として当時の建築、彫刻、絵画の技法について詳細に記録していたことについては意外に注目されていない。この本は「美術科列伝」の序文として書かれた技法論、一部から三部の序論部分の全翻訳と、その注解、研究論文から成り立っている。初期ルネサンス期の技法書としてはチェンニーノ・チェンニーニの「絵画術の書」が有名だが、レオナルド・ダ・ビンチ、ミケランジェロらを経てマニエリスムに至る盛期ルネサンスの時代を画家として活動した生き証人としてのヴァザーリによる当時の記述から得られる情報は、ルネサンス絵画を物質面から理解する上で貴重なものである。





貸出中 This book is currently on loan.